

(8) 小学校(通常の学級)

(様式1)

フェイスシート

(作成日:平成17年 月 日 学年:小学校3年)

● 氏名・住所等

本人	ふりがな	なかむら じろう	性別	生年月日	平成 8年 9月 1日生
	氏名	中村 二郎	男	電話番号	- -
	住所	〒 000 - 0000 市.....			
	入所施設	⊖ ・ 有			
	主障害	学習障害の疑い	他の障害	言語障害(構音)	
	診断名	読み書き障害の疑い	療育手帳	(. . 交付)	
	身障手帳	(. . 交付)	精神障害者 保健福祉手帳	(. . 交付)	
保護者	氏名	中村 五郎	緊急連絡先	自宅	- -
	住所	〒 000 - 0000 市.....			
家族構成	家族構成図		氏名	生年・学年	続柄
			中村 五郎	S . 39	父
			中村 花子	S . 42	母
			中村 一郎	小6	兄
			中村 二郎	小3	本人(次男)
			中村 一子	小1	妹
在籍校	学校名	市立 小学校	担当教諭		
	住所	〒000 - 0000 市.....	電話番号	TEL	- -
			FAX		- -
		寄宿舎入舎	有 ・ ⊖		

● 妊娠・出産・発育の様子

胎 生 期	妊娠中の母親の健康状態： <input checked="" type="radio"/> 良・他 妊娠中の病気等： <input checked="" type="radio"/> 無・有(病名) 薬の服用状況： <input checked="" type="radio"/> 無・有				・ 妊娠期に気になったこと 特になし。	
出 生 期	妊娠期間	39週	出生体重	2550g	・ 医師の診断や出産時に気になったこと 出生の時の泣き声は弱いと言われた。	
	分娩	<input checked="" type="radio"/> 普通・逆子・鉗子・吸引・帝王切開・他				
	様子	<input checked="" type="radio"/> 普通・衰弱・仮死・双子・臍帯てん絡・他				
	泣き方	良好・ <input checked="" type="radio"/> 他 (A P S 9) <small>アプガースコア</small>				
	黄疸	<input checked="" type="radio"/> 普通・軽・重	保育器使用	<input checked="" type="radio"/> 無・有(日)		
乳 幼 児 期	首の座り (4か月) はいはい (12か月) 一人歩き (1歳2か月) 人見知り (なし) 指差し (なし) 片言を言う (2歳) おしっこやうんちを予告する (3歳6か月) 一人でおしっこ (3歳)・うんち (4歳) トレーナーなどの簡単な服を一人で着替える (4歳)				・ 乳児期、幼児期に気になったこと 赤ちゃんのころ、よく寝て手がかからなかった。抱いた時に兄とは違った感じで、体を堅くしているような感じがした。手をつないでいないと迷子になったことがあった。	

● 療育・教育の状況

幼児期	幼稚園	・ 備考(就学の場の変更等) 小学校入学以来、毎週1回「ことばの教室」で通級指導を継続。
小学校	市立 小学校	
中学校		
高校		

● 医療にかかわる特記事項

(耳鼻科) 3歳半から滲出性中耳炎で、鼓膜の切開を何度か行っている。 (小児科) アレルギー喘息あり。 (小児精神科) 3年生になって、医師から「読み書き障害の疑いがある」と言われた。 (その他) 病院に行くことを嫌がる。
--

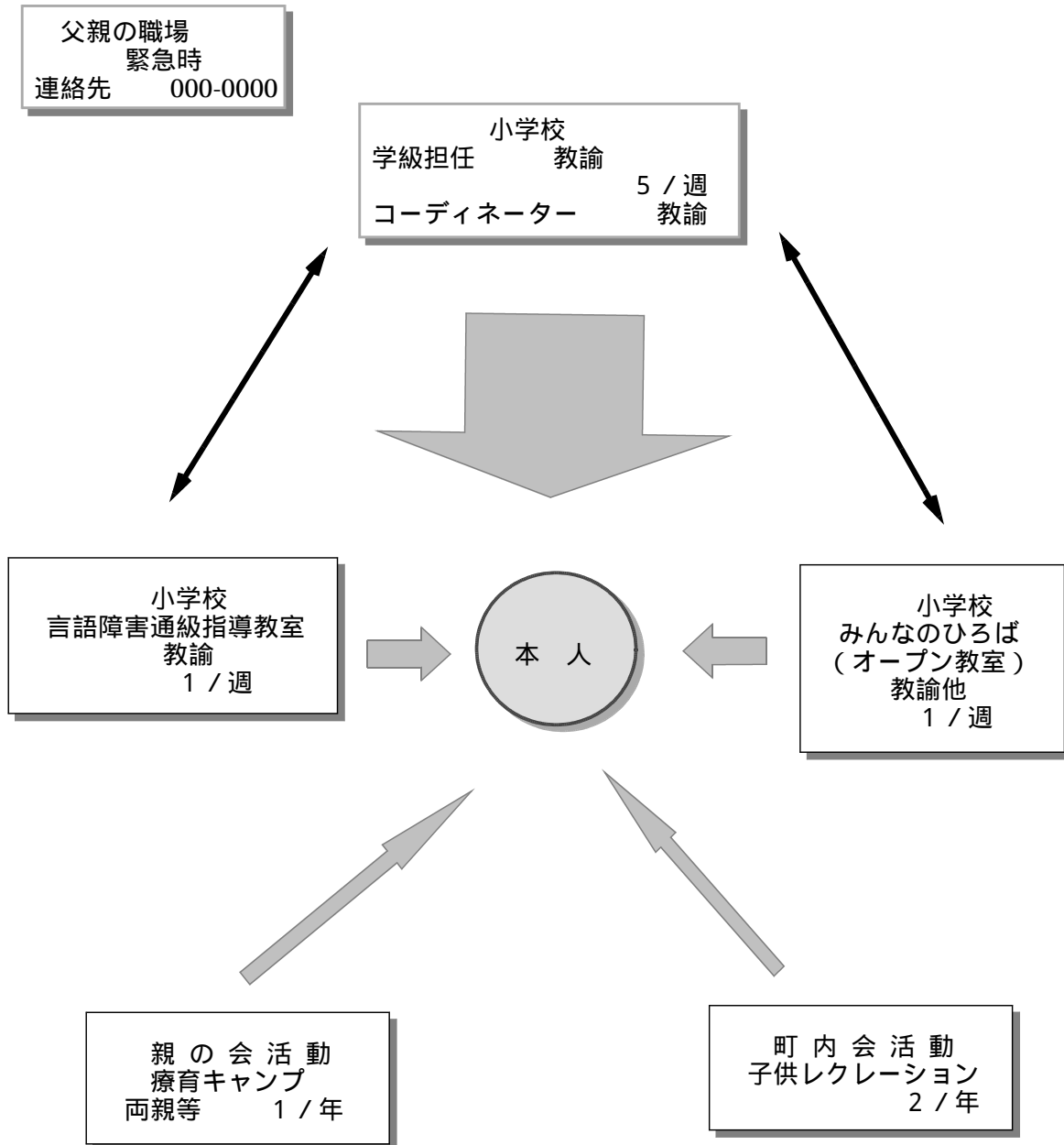
● 特記すべき生育歴及びその他の事項

--

● 特徴

得意なこと、好きなこと、興味・関心の強いこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積み木ブロックや粘土などで恐竜や動物等を作ることは好きだが、途中でやめてしまうことが多い。 ・ テレビが好きで、見てないような時でも、テレビを消されると自分でつける。 ・ テレビ漫画のキャラクターの名前をよく知っている。
苦手なこと、嫌いなこと、さげなければならぬこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉の理解が未熟であり、筋道を立てて経験したことを話すことが苦手である。クラスでの話し合いにはほとんど参加しない。 ・ 算数では、繰り上がりや繰り下がりのある計算でつまづきが見られ、文章題が苦手である。 ・ 予測していない大きな音が苦手であり、何の音かが分かれば安心するが、分かるまで不安が強い。
身辺処理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衣服の着脱では、ボタンがけに時間がかかることがあるが、ほぼ自分でできる。
健康の保持	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声掛けをすると、歯磨きができる。 ・ 汗をかいても自分から上着を脱ぐことをしない。 ・ 食べ物の好き嫌いがはっきりしているが、給食は残さず食べる。
心理的な安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初めての場所では、慣れるまでに時間が必要である。 ・ 幼稚園の年長になるまで、自分から他者に話しかけることはほとんどなかったが、小学校入学を機に徐々に話せるようになってきた。 ・ 3年生になってから、国語や算数の課題に対する意欲の低下が見られ、教室を抜け出すようになってきた。
環境の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 突然の物音に過敏であり、音の原因が理解できるまで、不安である。
身体の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・ 折り紙が好きである。折り方はやや雑ではあるが、根気よく取り組み、最後まで完成させる。 ・ 自転車は補助輪なしで乗れる。 ・ ボール運動の動作はぎこちない。 ・ 音楽に合わせて自分で体を動かし、楽しむ様子がみられる。
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思っていることをうまく伝えられない面がある。 ・ 発音に置き換えや歪みなどがある。 ・ 言葉の裏側にある意味など、言葉のニュアンスを理解することが難しい。 ・ 自分からは話し出さない面があったが、慣れた人に対しては言葉で要求するようになってきた。 ・ 会話では多語文を用いている。
知的、認知	<ul style="list-style-type: none"> ・ WISC - (平成16年7月7日 実施) VIQ 77 PIQ 97 FIQ 85 言語理解 83 知覚統合 102 注意記憶 65 処理速度 94

● 支援マップ



【凡例】

- : 支援や連携の方向性を表す。
- ➡ : 支援や連携の強さを線の太さで表す

【補足】

親の会の療育キャンプは年に1回、1、2泊で実施されている。町内会の子供レクリエーションは年に2回ほどゲーム大会といちご刈りなどを実施されている。

(様式2)

週間生活スケジュール

氏名(中 村 二 郎)

時間 \ 曜日	月	火	水	木	金	土	日
:							
6:30	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00	学校	学校	学校	学校	学校		
10:00							
12:00							
14:00	↓ 自宅	↓ 自宅	↓	↓	↓		
16:00			ことばの教室 ↓ 自宅	自宅	みんなのひろば ↓ 自宅		
18:00							
20:00							
22:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
24:00							
:							

週・月・年単位など
定期的なスケジュール

- ・ 毎週金曜日の放課後に、校内のオープン教室「みんなのひろば」での学習に参加。45分程度。集団活動や課題学習に取り組んでいる。
- ・ 毎週水曜日に市内 小学校の「ことばの教室」に通級している。
(14:45~15:30)
- ・ 年1回の親の会療育キャンプ、年2回程度の町内会子供レクリエーション活動に参加。

その他

特になし

(様式3)

個別の教育支援計画

氏名	中村 二郎	性別	男	学校名	市立 小学校
作成者		作成日	平成 17 年 月 日 (. . 修正)		

● 本人・保護者の希望

	現在の希望	将来の希望
本人	友だちがたくさんほしい。	大きくなったら、お父さんのようにがんばって働く人になる。
保護者	言葉や、読み書きが他の子と同じ程度にできるようになってほしい。教室から勝手に出ていかないようになってほしい。	自分の夢を見つけて実現させてほしい。

● 課題の設定の理由

ひらがな、カタカナ及び漢字の読み書きが難しいため、国語を中心として、各教科での読解に関する学習が難しい状況にある。算数では、繰り上がりや繰り下がりのない計算は正しく答えることができるが、文章問題では、問題文を読むだけで、内容をほとんど理解することができない。しかし、文章を図などで示すと理解することができ、書くことについても、時間をかけると正しく書けるため、本児の認知特性に応じて指導方法を工夫したり、学習時間を保障したりするなど、個別に配慮することが必要である。

また、本児にとって興味・関心のない学級での話し合い場面や遊びなどの集団活動への参加を嫌がる様子がみられるため、本児の活動意欲を高めるような働き掛けや場面の設定等の配慮や支援が必要である。

さらに、発音の誤りがあるため、自信をもって話すことが少ない様子がみられるため、自分の考えや気持ちを積極的に表出できる場面の設定等の配慮が必要である。

これらのことから、以下の課題を設定する。

● 課題・支援の目標

	課 題	支 援 の 目 標 (長 期)
	ひらがな、カタカナ及び漢字の読み書きが困難なために、学習への意欲が低い。	本児の認知特性等に応じた学習環境を設定するとともに、学習への意欲を高める。
	興味・関心の少ない学級活動などの集団活動への参加が難しい。	2人、3人などの小集団の活動を活用し、段階的に社会性を高める。
	発音の誤りがみられ、話すことに対して自信がない。	通級指導を活用し、発音の誤りを改善するとともに、興味・関心のある遊びなどを通して話すことへの自信を育むことが必要である。
	評	価

● 支援内容・機関等

支援の目標(短期)	支援内容	支援機関・連絡先	評価時期	評価
<p>本児の認知特性に基づき、学習の個別指導を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ チーム・ティーチングで行う指導の機会を増やしながら、スモールステップによる個別指導を行う。 	<p>小学校 学級 担任 教諭 T.T教諭 教諭 コーディネーター 教諭 ☎ -</p>	<p>17.3</p>	
<p>集団活動において楽しむ場を設定する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の中での本児の頑張りや成長を把握して認めるなど、ほめられることが多い場面づくりを工夫する。 ・ 本児が得意な内容を取り上げ、活動の中で認知特性に応じながら具体的に指示する。 	<p>小学校 「みんなのひろば」 担当者 教諭 ☎ -</p>	<p>17.3</p>	
<p>正しい発音を聞き分ける力を養うとともに、自分の気持ちを表出することができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本児が興味・関心のある内容の会話を通して、正音をたくさん聞くことができるような場面を設定する。 ・ 本児の自発的な行動や発言を重視し、尊重する。 	<p>小学校 「ことばの教室」 担当者 教諭 ☎ -</p>	<p>17.3</p>	

● 支援者(機関)の連携

項目(会議等)	連携機関(担当者)	内 容	備 考
期 日	コーディネーター		
・ 指導内容の確認 ・ 通級の事務手続等 (担任連絡会議)	・ 通級担当者	・ 通級指導に関する事務手続。 ・ 指導日数、内容、方法の検討。 ・ 通常の学級における配慮事項。	
15.4	・ 学級担任		
・ 経過報告 ・ 指導内容 (担任連絡会議)	・ 通級担当者	・ 指導の経過について検討。 ・ 指導日数、内容、方法の検討。 ・ 通常の学級における配慮事項。	
16.4	・ 学級担任		
・ 経過報告 ・ 指導内容 (担任連絡会議)	・ 通級担当者	・ 学習障害(読み書き障害)が疑われることにより、教育センター、養護学校等の相談機関と連携を図り、心理検査等を通して本児童生徒の認知特性を把握することを確認する。	
17.4	・ 学級担任		
・ 諸検査の結果の考察 ・ 支援計画 (個別の教育支援計画の策定会議)	・ 教育センター職員 ・ 養護学校教諭 ・ 校内委員会委員	・ 認知特性の把握等をもとに教科学習を進めるためのアセスメントを行い、指導内容・方法について検討し、個別の教育支援計画に記載した。 ・ 各関係機関において、支援内容を確認した。	
17.6	コーディネーター 教諭		

(様式4)

相談・支援の記録

氏名(中 村 二 郎)

項 目	時期・期間	内 容 ・ 結 果	担 当
相談・支援機関等			
発達相談 ----- 保健センター	H . 1 2 . 4	・ 言葉の遅れがあるので、「できるだけ相手をしてあげること。」と言われた。	
耳について ----- 耳鼻科	H . 1 2 . 8 から	・ 聞こえの心配については、滲出性中耳炎があるためと診断され、鼓膜切開を行う。	医師
教育相談 ----- 児童相談所	H . 1 4 . 8	・ 言葉や知能について、「認知面のバランスに偏りの疑いがある」と言われた。	
教育相談 ----- 養護学校	H . 1 4 . 1 1	・ 言葉の発達を促す言葉掛けの仕方について助言を受けた。	
就学相談 ----- 教育センター	H . 1 5 . 1	・ 言葉の遅れがみられることと構音に課題があることから言語障害の通級による指導を受けることが適当との判断を受ける。	
言語指導 ----- 「ことばの教室」	H . 1 5 . 4 から	・ 週に1回の通級指導が開始される。その都度、通級指導教室の担当者から相談を受ける。	教諭
小児精神科 ----- 医療センター	H . 1 6 . 7	・ 「読み書き障害の疑い」と言われ、必要な指導について学校と相談するように言われた。	医師

* 相談・支援機関等：相談、治療、訓練、診断、生活支援等の機関などの活用歴